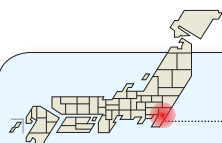


単位会からの風

単位会からの風では、全国の単位会や支部の活動など、近況をご紹介します。



千葉会

田端友康
理事

第36回千葉県建築学生賞

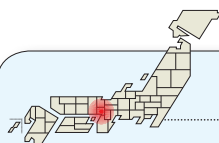
2024年3月9日(土)～10日(日)
イオンモール幕張新都心 GRAND MALL 3F イオンホール

千葉県建築士事務所協会、日本建築家協会(JIA)千葉地域会、千葉県建築士会、日本建築学会関東支部千葉支所の4団体が主催する卒業設計コンクール「千葉県建築学生賞」は今年で第36回を迎え、県内にある大学の建築系11学科から18名、工業高校から8名が選抜され出展しました。千葉にゆかりのある建築家を審査員として、またイタリアからも特別審査員をお呼びしての公開審査を行い、市民投票による市民賞、そして千葉県知事賞などが選ばれました。その中からJIAの全国卒業設計コンクールへも3作品選出されました。一昨年には建築学会から教育賞や文部科学大臣賞をいただくなど、事務所協会単独ではなく他団体との共

催によるメリットが活かされています。



会場の様子



大阪会

山本隆明
副会長

2024年新春講演会・新年会員交礼会

2024年1月23日 ホテルグランヴィア大阪 20階 鳳凰

大阪会では2024年新春講演会・新年会員交礼会が実施されました。講演では、阪神園芸(株)から「造園業の新たな取り組みと最高のプレー環境を提供する野球場整備」を説明していただきました。阪神タイガースのホームスタジアムであり高校球児の「野球の聖地」甲子園球場の整備は毎年1月からスタートし、グラウンドの整備・芝の整備等いろいろな苦労話などをお伺いしました。時間的に阪神タイガースの裏話等をお伺いする時間ありませんでしたが内容の濃い講演となりました。また、そのあとの新年会員交礼会も約150名の参加で盛大に行われました。

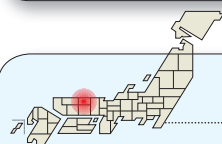
2025年大阪・関西万博開催、2026年大阪会50周年記念も控え、それに呼応して大阪会は積極的に他の単位会の見本になるべく事業活動を幅広く展開してまいります。



新春講演会の様子



新年会員交礼会万歳三唱の様子



鳥取会

民野美子

鳥取県立美術館現場見学会

鳥取会では現在建設中の鳥取県立美術館の建設現場見学会を開催し、41名が参加しました。

内装工事中の展示室や収蔵庫などのバックヤードを見学し、美術品搬送用の大型エレベーターに何十人も乗って移動するなど貴重な体験をしました。

3階の展望テラスからはこの美術館の特徴である木製ルーバーの大屋根仕上げを間近に見ることができ、隣接する^{おおみどうはいじあと}大御堂廃寺跡や山並みを見渡すことができました。また、3層吹き抜けの「ひろま」と呼ばれる大空間には特徴的な無柱の階段があり、さまざまな視点から立体的な空間を楽しむ工夫がなされていました。

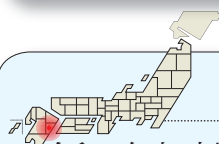
来年3月のオープンを待ち遠しく思います。



現場見学の様子



展望テラス見学の様子



宮崎会

都外川裕紀
事務局長

令和5年度 宮崎支部主催「親睦ミニバレーボール大会」

令和5年11月3日 宮崎市北部記念体育館にて

宮崎会宮崎支部では、これまでコロナ禍で中止を余儀なくされていた「親睦ミニバレーボール大会」を4年ぶりに開催いたしました。

当日は、正会員および賛助会員から13チーム・108名が参加し、珍プレー・好プレー有りの熱戦が繰り広げられました。同僚同士や他の事務所との親睦を深める良い機会となり、普段仕事場では見られない笑顔と歓声があふれる大会となりました。



集合写真



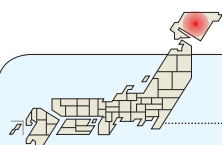
熱いプレーが繰り広げられました



ハイタッチ！

単位会からの風

単位会からの風では、全国の単位会や支部の活動など、近況をご紹介します。



北海道会

関根 伸
専務理事・事務局長

「ほっかいどう住宅フェア」への参加

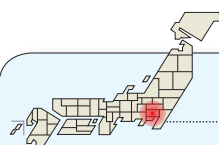
2023年9月16・17日
札幌市北3条広場、北海道庁赤れんが庁舎前庭

「ほっかいどう住宅フェア」は、国土交通省が定める「住生活月間」の理念に基づき、道内自治体や住宅関連団体等の関連企業が集い令和3年度から開催されており、今回が3回目となりました。「ゼロカーボン北海道」をはじめとする社会的・政策的課題に対する取り組みなどについて官民が連携して一般ユーザーへ広く情報発信・周知を行うことで、取り組みの実効性の向上や道民の豊かな住環境、住生活の実現への寄与、住宅産業の活性化などにつながる事が期待されています。

当会は、フェアの趣旨に賛同し、実行委員会のメンバーとして参画するほか、出展もいたしました。



当日の様子



東京会

鈴木文雄
理事

デジタルを活用したPR

東京会では会誌「コア東京」を毎月発行しておりますが、環境への配慮によるペーパーレス化、輸送コストや保管スペース削減等の理由により、将来的には紙媒体を廃止すべくデジタル化に向けた準備を本格的に始めております。とはいえ、紙には紙の良さがあり、よく言われるのが“記憶に残りやすい”や“信頼されやすい”というもの。そんな紙媒体のメリットを損なわず、“ターゲットを絞りやすい”というデジタル媒体のメリットを活かす発信を

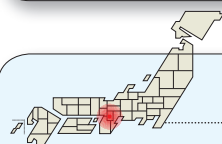
目指してまいります。また、東京会青年部会ではInstagram（インスタグラム）による活動配信を始めました。東京会としては今後もデジタルを活用したPRを進めてまいります。



「コア東京」最新号 表紙



青年部会 Instagram
QRコード



奈良会

前川竜也
広報・渉外委員会

第74回 親睦ゴルフコンペを開催しました

第74回奈良会親睦ゴルフコンペを令和5年10月27日に春日台カントリークラブ（天理市）にて開催しました。今回は11組42名と大変多くの方に参加していただきました。

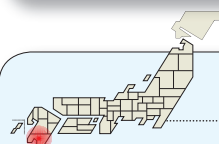
当日は雨予報だったのですが、10月後半とは思えないほど暖かく天気も快晴で、最後まで気持ちよくゴルフを楽しむことができました。

プレー後の表彰式では、阪口龍平会長から挨拶をいただき、順位発表やドラコン・ニアピンの発表などで大変盛り上がり、皆さんと軽く食事を楽しみ、閉会となりました。



集合写真

挨拶する阪口会長



鹿児島会

塩井秀樹
常務理事・事務局長

「えすきーす」の発刊

鹿児島会の広報・渉外委員会では、フリーペーパー「えすきーす」を発刊しています。このフリーペーパーが、一般消費者に建築士事務所を身近な存在として感じていただけるためのツールとなるよう、編集しています。

今回は「建築と色」をテーマとして、建築士事務所のキャンペーン事業と連動するように作成し、キャンペーン会場において、来場者に配布いたしました。3日間の会期中に700冊を配布し、建築士事務所と協会のPRに努めたところです。

「えすきーす」が皆さまの夢を叶える手助けに、また、“かけはし”になるよう願って作成を続けていきたいと思っています。



キャンペーン風景



「えすきーす」表紙

単位会からの風

単位会からの風では、全国の単位会や支部の活動など、近況をご紹介します。



山形会

大場希裕
情報広報委員長

山形県若手建築賞の創設 若手建築士の建築へのモチベーションを上げる

山形会では新たに若手建築士を対象とした「山形県若手建築賞」を創設いたしました。

若手建築士が携わった優れた建築作品を表彰することにより、賞を受賞する機会が少ない若手建築士の建築へのモチベーションを上げる賞となります。募集により多くの応募がありました。若手建築士とともに、今後成長していく賞となりますので温かく見守っていただければと思います。



募集案内



受賞作品



石川会

永井菜緒
理事

WEB サイトリニューアル 石川会で昨年から準備を進めてきた 新しいWEB サイトが公開されました！

誰に何を伝えるためのWEB サイトなのか、今の状態にはどういった課題があるのかを話しあった第一段階。では具体的に、誰にどの情報をどんな順番でと検証し、実用的なデザインに落とし込んだ第二段階。

理事会や委員会、特別委員会など多岐にわたる相談報告先との調整や、意見集約の苦労もありましたが、その分会員や一般利用者等のさまざまな視点に応えられる形となりました。

皆様、ぜひご覧ください。



公開中のWEB サイト <http://www.ishi-kjk.com/>



山梨会

丸茂邦仁
監事

『2040プロジェクト』の活動 10年の歩み

2040プロジェクトとは
ニイマルコンマル

山梨の大学には建築学科が無く継続的なまちづくりに対する取り組みが上手く出来ていませんでしたが、2011年、建築士事務所協会、建築士会、建築設計協会、建築学会が合同で地域のまちづくりに対応する組織を立ち上げました。「甲府盆地を世界一美しい盆地に」をキャッチフレーズに、山梨の30年後を目指し「2040プロジェクト」としました。現在までに5冊の提案書の作成、シンポジウム等の開催、中心街緑化などの実践活動、山梨県・県内市町村との協力事業などを行ってきました。今年の2月には「2040プロジェクト10年の歩み」という展示イベントを県立図書館にて3日間開催し、高校生・大学生とのワークショップ、パネルディスカッション等も行い多数の来場者が集まり好評をいただきました。次の10年に向け私達はさらに歩み続けます。



甲府工業高校生・県立大学生とのワークショップ、まちづくり実績のある方々とのパネルディスカッションおよび10年の歩み展示会場



愛媛会

黒河孝俊
専務理事・事務局長

高校生建築競技設計出前授業と 新規開設者セミナー 日事連単位会組織強化支援事業の活用

愛媛会では、令和3年度から始まった日事連単位会組織強化支援事業を活用した事業の充実に取り組んでいます。まず、3年度に採択された「高校生建築競技設計出前授業」は、競技設計のレベルアップを目的に会員のプロポーザル作品を教材とする授業を行い、4年度はその動画撮影などさらなる充実に努めました。

また、3～4年度に支援を受けた「建築士事務所新規開設者セミナー」は、営業と業務の進め方を中心とした内容で4年12月に開催し、セミナー後は協会忘年会に招待して協会の周知、交流にも努めました。新型コロナ感染の影響もあり、参加者は入会済4名と未入会4名にとどまりましたが、今後も定期的に開催していく予定です。



出前授業

新規開設者セミナー